

那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2022年6月8日 週報 第2654号



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

那覇西 RC 年間テーマ
「沖縄の未来のために
地域に貢献しよう!」

プログラム案内

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなの為に
なるかどうか

本日のプログラム

- 6月8日(水)
- ・点鐘
 - ・ロータリーソング
 - 奉仕の理想
 - ・会長報告
 - ・幹事報告
 - 次回予定
- 6月8日

例会報告

第2772回(2022年5月18日)

出席報告

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 出席率 | 前々回 訂正出席率 |
|-----|-----|-----|-----|--------------|
| 54名 | 33名 | 18名 | 64% | 68% |

欠席会員

崎原、高田、上原、大城(博)、儀部、福重、久保、渡慶次、照屋(俊)、丸橋、大田、龍、水城、照屋(紀)、照屋(圭)、松野下、瑞慶山、小豆澤会員

ゲスト

伊藤貴庸・親泊元隆・屋良雄一・新里亮太・新崎仁美
大城佑斗・平良真裕・岸本直也・和田敏雄・大城陽菜
与儀喜一郎・外間元三・望月 毅・吉濱功佑・
上原幹士・又吉正弘様

メイクアップ会員

江夏正浩(5/16鹿兒島中央 RC)
松島寛行(5/18名護 RC)
仲本榮章(5/19那覇東 RC)

ニコニコBOX

合計¥6,000 累計¥336,000

会長 慶佐次 操 副会長:比嘉芳直・大庭 憲
幹事:平尾慎一郎
例会日 毎週水曜日 12時30分
例会場 沖縄ハーバービューホテル
事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階
TEL:861-7824 FAX:861-7825

糸洲 昇 入会予定の大勢のお客様をお迎えして。
入会すると楽しい事が沢山ありますよ!

比嘉広明 ゲストの皆様 ロータリークラブの例会
を楽しんで下さい!

大城純市 オープン例会の盛況を祝して

5月度お誕生日祝い

伊野波盛求(5月10日)江夏正弘(5月24日)

4月度皆勤バッジ

豊村良春(22年)大城純市(8年)

会長報告

慶佐次 操



皆様こんにちは、本日は足元の悪い中「オープン例会」に18名のゲスト誠にありがとうございます。本日の主旨を申し上げます。

那覇西 RC は6/4に「創立60周年」を迎え、6/18にその記念式典・祝賀会が予定されています。そこで、60周年記念事業の一環として、日頃の例会状況を広く地域の皆様にご紹介致したく、今回の開催となりました。どうぞ皆様お楽しみ下さい。それでは、2件のご報告を致します。

1. 一週間の新聞記事からです。

①5/18(水)沖縄タイムス、「三井住友海上火災、復帰50周年でかりゆしウェア着用」沖縄支店は

沖縄日本復帰 50 年に合わせ、同支店、九州支店や本社の役職員に「OKINAWA 50th ANNIVERSARY」と刺繍したかりゆしウェアを送り、着用する取組をしていました。

- ②5/25 (水) 沖縄タイムス、「三井住友海上火災、戦略会議でかりゆし着用」同社は 23 日、那覇市内で九州沖縄地域戦略会議を開催し、①のかりゆしウェアを着用して集まった。
- ③5/19 (木) 琉球新報「オンリーワンの医療を大仲医師、半生を振り返る」第 96 期「新報女性サロン」第 5 回講座が 18 日、泉崎の新報ホールで開かれた。(医) 寿仁会沖縄セントラル病院の大仲良一理事長(当会員)が「幼少期の思い出から現在に至る小生の人生」と題して講演した。他の病院ではできない「オンリーワン」を目指す医療など自身の半生を振り返った。

5 月 18 日に「那覇文化芸術劇場なは〜と」にて「みんなのピアノ」の贈呈式を行いました。
6 月 8 日もしくは 19 日には県への贈呈式も予定しています。

幹事報告

来週 30 日は地区大会のため、翌日 6 月 1 日は休会となります。各クラブも休会となりますので、お気をつけください。

委員会報告

青少年委員会 糸洲会員
慰霊の日平和学習クリーン奉仕活動について
日時 6 月 19 日 10 時
場所 宜野湾市 嘉数高台公園
注意事項 当日は事前検温必須
動きやすい服装
マスク・帽子着用
水分を取るなど熱中症に注意

卓話

石川会員



1983 年に那覇西ロータリークラブに入会して、39 年が経過いたしました。ロータリークラブは勉

強になると先輩に諭されて入会いたしました。皆さんが素晴らしいメンバーであり、非常に勉強になっています。メリットとしては相互理解と親睦が一番だと感じています。人的ネットワークを広げるのに最良のシステムだと思っています。

ロータリークラブの真の姿は「ESS」で表れると思っています。これは「ENJOY STUDY SERVICE」の頭文字です。「ENJOY」は職場を代表する会員同士がクラブを楽しむこと。「STUDY」は職業理解・自己研鑽を行い、自分自身を高めること。「SERVICE」は人の役に立ちたいという思いやりの心のことです。

人的ネットワークは経営においても非常に重要なことです。ロータリークラブに入って気づいたことは、会に出席することが大切だと思います。義務としての出席ではなく、積極的に参加していただきたい。生涯の友を作る場としてほしいです。本田宗一郎氏も松下幸之助氏も人の話を聞くことの大切さを説いています。

ロータリークラブの奉仕活動を紹介いたします。ロータリー米山奨学事業は 1957 年に財団法人化されています。年間の奨学生は約 800 人、累計では 20,000 人となっております。

バギオ基金については、太平洋戦争後のフィリピンの復興などを目的に 1980 年に創設されました。当クラブでは松島寛容氏を中心に資金集めされました。

カンボジアプロジェクトは地雷の撤去に関するものです。これまでに 36 万坪ほどの土地を活用できるようにしています。

世界には 120 万人のロータリアンがいます。皆さん一緒に知恵を出し合い頑張っていければいいと思っています。

名幸会員



那覇青年会議所を卒業して 40 年近くになります。地区会長に就任していた際に、当時の鈴木善幸首相から復帰 10 周年事業の一環で総理官邸に招待されたことがあります。非常に感銘を受けました。

私は教誨師という役目をしております。これは刑務所で収容されている人に対して指導をする役目です。37 年前、42 歳の時から行っています。最少は抵抗感が強かったです。沖縄刑務所・那覇拘置所・少年鑑別所が担当となっています。沖縄の教誨師は 23,4 名で各宗教の代表的な位置付けの人が参加され

ています。指導の種類は特別講話、グループ教誨、個人教誨、釈放前教育などがあります。

初めての経験として、5人ほど我々のところにお礼にいらっしゃいました。最初は「お礼に参る」といわれて、「いよいよか」とびくびくしたことがあります。

時々、残念なのは新任者教習の時に、再犯者として戻ってきた受刑者に会うときです。

昔は、私たちのお寺の近くに刑務所がありました。刑務所が知念の方にうつり、縁は切れたかと思いましたが、このように再び関わることになりました。

まさか、叙勲まで受けられるようになるとは思いませんでしたが、自分の力が続く限りは大事な役目だと思い、これからも邁進したいと思います。

花束贈呈



オープン例会の様子

